

# 授業評価アンケート

2021年度 前期

授業コード : 211188

授業科目名 : 音声学

履修者数 : 33 名

担当教員名 : 石毛 美代子

回答者数 : 14 名

学部 :	医療福祉	14	現代社会	0	経営法/総合政策	0	工/科学技術	0
	無回答	0						
学科専攻 :	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	14	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	生活福祉	0	現代社会	0
	経営法/総合政策	0	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0
	無回答	0						
学年 :	1年	14	2年	0	3年	0	4年	0
	無回答	0						

設問文	⑤	④	③	②	①	科目平均	大学平均
<b>A: 授業への取り組みについて</b>							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか ⑤0回 ④1~2回 ③3~4回 ②5~6回 ①7回以上	11	1	0	0	2	4.36	4.52
問2. 授業の他に学習活動(予習・復習・課題・レポートなど)をしましたか	10	4	0	0	0	4.71	4.36
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	6	8	0	0	0	4.43	4.27
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	4	4	4	1	1	3.64	3.66
<b>B: 授業内容・方法・成果について</b>							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにチェックしてください(複数選択可)	対面授業 <input type="checkbox"/> 14    遠隔(meet) <input type="checkbox"/> 13    遠隔(音声ファイル) <input type="checkbox"/> 11    遠隔(動画ファイル) <input type="checkbox"/> 2 遠隔(チャット) <input type="checkbox"/> 7    遠隔(課題) <input type="checkbox"/> 8    遠隔(テスト) <input type="checkbox"/> 8    無回答 <input type="checkbox"/> 0						
問6. 授業は系統的に整理、準備されていましたか	11	3	0	0	0	4.79	4.49
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	10	2	1	1	0	4.50	4.25
問8. 授業中に質問しやすい環境でしたか	5	7	2	0	0	4.21	3.94
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	8	5	1	0	0	4.50	4.24
問10. シラバスまたは授業始めに掲示された到達目標は達成されましたか	4	8	2	0	0	4.14	4.22
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	7	7	0	0	0	4.50	4.26
<b>C: 授業の全般的印象</b>							
問12. 教員の熱意を感じましたか	10	4	0	0	0	4.71	4.41
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	12	2	0	0	0	4.86	4.31
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	9	4	1	0	0	4.57	4.33

## 学生へのメッセージ

ご意見ありがとうございます。音声学で最も大切なことは、ことばの音を自分の耳で聞くことと実際に発音することです。これらが2年次以降に学ぶ構音障害学の基礎になり、将来、言語聴覚士として構音障害の臨床を行う際の土台になります。これからも音声学の基本概念の理解とともに、聞き取りと発音の方法をしっかりと身につけていただければ、適切なスピードでわかりやすく楽しい授業を行っていきたいと思います。

